

5 オプション

オプションを追加したときの操作について説明します。

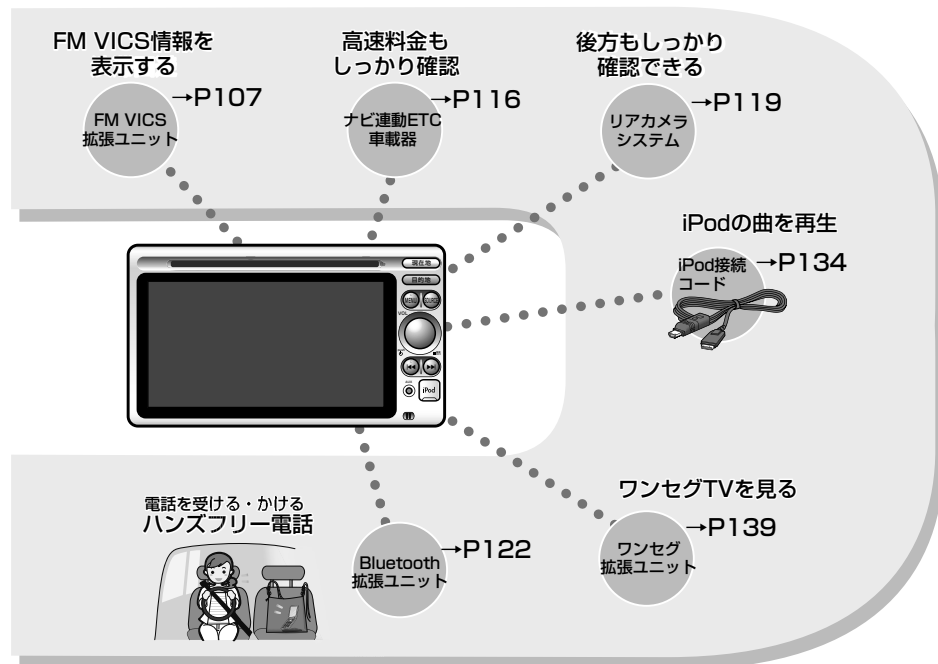
オプションの種類	106	電話をかける	127
FM多重放送のVICSを使う	107	再ダイヤルから電話番号を 選んでかける	127
FM VICS情報の受信について	107	着信履歴から電話番号を 選んでかける	128
FM VICSの特長	108	電話番号を入力して電話をかける	128
FM VICSアイコンについて	108	施設情報から電話をかける	129
VICS緊急情報について	108	ハンズフリー通話から 携帯電話の通話に切り換える	129
VICS情報の種類	109	キャッチホン通話をする	130
VICS地図情報について	110	携帯電話の接続を解除する	131
VICS地図情報から情報を見る	111	携帯電話の登録を削除する	132
VICS文字情報を見る	112	電話の設定をする	133
VICS図形情報を見る	113	iPodの音を聞く	134
FM VICSの設定を変更する	114	iPod操作画面について	135
FM VICS放送局を手動で選ぶ	115	iPodを接続する	136
VICS地図情報の表示を変える	115	iPodを取りはずす	136
ETC情報について	116	iPodの音を聞く	137
ETC情報について	116	トラックの頭出し	137
ETC情報を見る	117	早送り/早戻し	137
履歴を見る	117	サーチメニューリストから 選んで再生する	137
ETCの車載器情報を見る	117	リピート再生	138
ETCの設定をする	118	シャッフルモードを切り換える	138
表示の設定	118	ワンセグTVを見る	139
音声案内の設定	118	ワンセグTV操作ボタンと 画面表示について	140
リアカメラの映像を見る	119	ワンセグTVを見る	141
画質を調節する	120	マニュアル選局する	141
リアカメラの設定	120	オート選局する	141
警告文の表示位置を変える	121	リストからチャンネルを選ぶ	141
ハンズフリー電話を使う	122	ワンセグTV操作ボタンを呼び出す	142
携帯電話を登録する	123	ワンセグTV操作ボタンを消す	142
携帯電話を接続する	124	音声を切り換える	142
電話を受ける	125	字幕を切り換える	142
通話中の操作(受話音量を変える)	126		
電話を切る	127		

オプションの種類

標準装備の機能以外に拡張ユニットや接続コードなどのオプションを追加して、あとから便利な機能を追加することができます。

標準装備以外に

オプションの追加と取り付けについては、お買い求めの販売店にお問い合わせください。



Bluetooth機器を使用される前にお読みください。

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、アマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機能を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局及び、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
2. 万一、この機器から移動体識別用構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を移動するか又は、電波の発射を停止し、電波干渉を避けて下さい。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがおきたときは、お買い求めの販売店、または、(株)ホンダアクセスお客様相談室までご連絡ください。

FM多重放送のVICSを使う

オプション

VICS (Vehicle Information and Communication System: 道路交通情報通信システム)は、(財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)が提供している、最新の交通情報を運転者に伝えるための通信システムです。

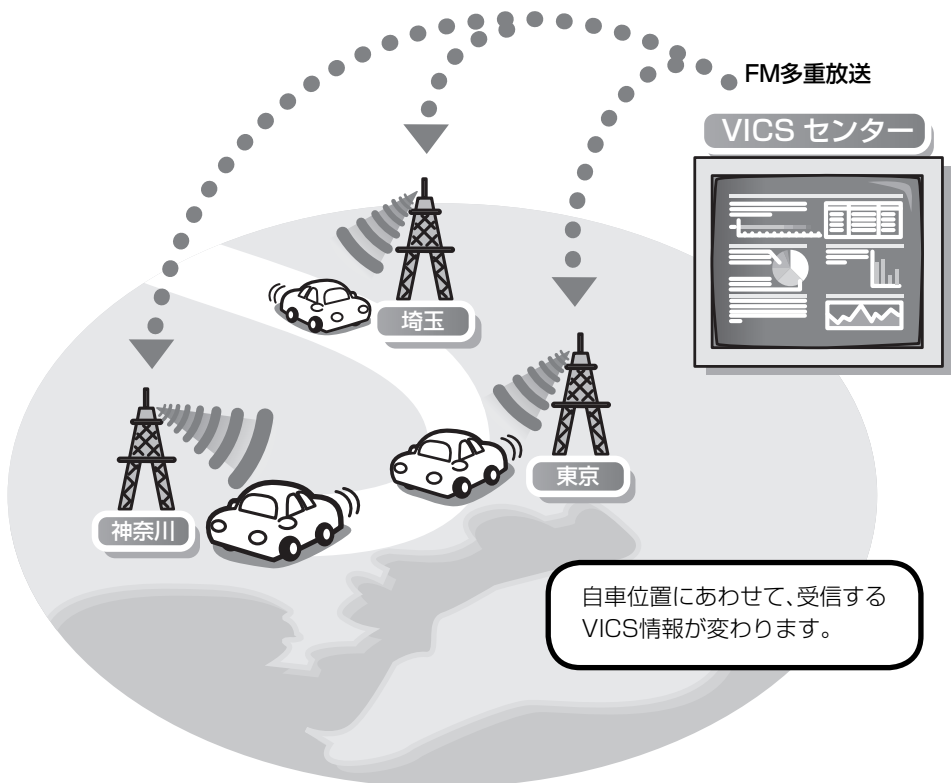
オプションのFM VICS拡張ユニットを追加すると、VICS情報を受信して渋滞や事故、交通規制などの最新情報を画面上に表示することができます。

■ FM VICS情報の受信について

VICSセンターから各地のVICS-FM放送局を通じて発信されている、FM多重放送によるVICS情報を受信することができます。

お買い上げ時は、現在地の地域のVICS情報を発信しているVICS-FM放送局を自動で選局する設定になっています。

- 電波ビーコンおよび光ビーコンには対応していません。



オプション

- VICS-FM放送局は、手動で選ぶこともできます。(「FM VICSの設定を変更する」→P114)



知識

- VICSセンターからの情報は、VICSサービスエリア内でのみ情報の提供を受けることができます。サービスエリアの詳しい情報はVICSセンターにお問い合わせください。(「VICSについて」→P148)
- VICS情報は月々の情報料をお支払いいただくことなく、ご利用いただけます。情報料は、お買い上げいただいたFM VICS拡張ユニットに含まれています。その一部がFM多重放送の有料放送視聴料となっています。「VICS情報有料サービス契約約款」をご一読ください。(→P150)
- 提供されるVICS情報はあくまでも参考情報としてご利用ください。
- 提供されるVICS情報は最新のものではない場合もあります。
- FM放送局の文字放送(見えるラジオなど)には対応していません。

※VICSは、(財)道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

FM VICSの特長

- FM多重放送では広域エリアの道路交通情報が提供されています。
- 受信している都道府県の情報と、その隣接県との県境近辺の情報が提供されます。
- 高速道路の情報は、約100km先までの情報が提供されます。

FM VICSアイコンについて

FM VICS拡張ユニットを追加すると、地図画面にFM VICSアイコンが追加されます。



FM VICSアイコン

FM VICSアイコンには、VICS情報の時刻が表示されます。この時刻は受信したVICS情報に入っている時刻情報で、VICS情報を受信した時刻ではありません。

- 受信していないとき、または有効な情報が無いときは「- - -」と表示されます。
- 受信開始直後は、時刻を表示していても情報を表示していないことがあります。

VICS緊急情報について

緊急情報を受信すると、地図画面にVICS緊急情報が自動で表示されます。

VICS緊急情報



- 緊急情報は音声でもお知らせします。

VICS情報の種類

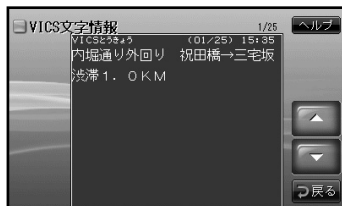
VICS情報には、文字情報(レベル1)、図形情報(レベル2)、地図情報(レベル3)の3種類の表示形態があります。

渋滞情報、交通障害情報、交通規制情報、区間旅行時間情報(特定の街から街までの所要時間)を見ることができます。

■ VICS文字情報(レベル1)

文字で道路交通情報が表示されます。

- 「VICS文字情報を見る」(→P112)をご覧ください。



■ VICS地図情報(レベル3)

地図上に道路交通情報が直接表示されます。

- 「VICS地図情報について」(→P110)をご覧ください。



■ VICS図形情報(レベル2)

簡単な地図イラストなどで道路交通情報が表示されます。

- 「VICS図形情報を見る」(→P113)をご覧ください。



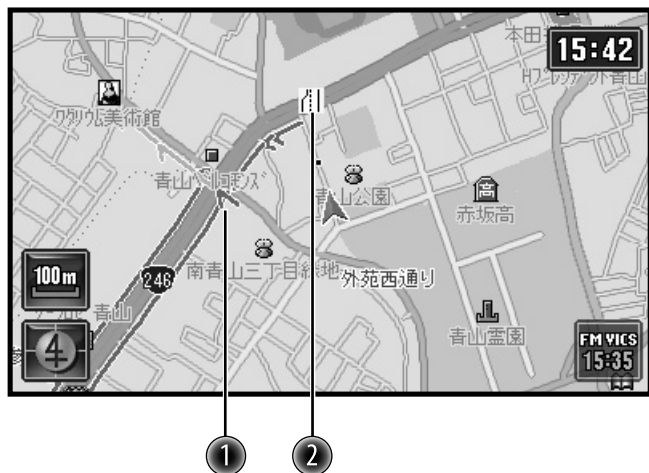
知識

- VICS図形情報やVICS地図情報に表示されるアイコンについては、「VICS地図情報について」(→P110)をご覧ください。
- FM多重放送のVICS文字情報とVICS図形情報は、VICS情報を受信しても自動で画面に表示されません。VICS文字情報またはVICS図形情報を見る操作をしてください(→P112、→P113)。

■ VICS地図情報について

VICS地図情報(レベル3)を受信すると、地図上に情報が表示されます。

例:



- ① 渋滞情報
渋滞: 赤色
混雑: 黄色

- ② VICS地図情報
アイコン
→下の説明

地図上に表示される主なVICS地図情報アイコンは次の通りです。

■ 規制/障害情報

事故	障害物・路上障害	工事	故障車	作業	凍結	通行止め・閉鎖	速度規制	車線規制
入り口制限	徐行	進入禁止	片側交互通行	対面通行	入り口閉鎖	大型通行止め	チェーン規制	その他規則



知識

- VICS地図情報は地図の縮尺が1km以下のとき表示されます。
- VICS地図情報の規制/障害情報アイコンは表示させたり消したりできます。(「FM VICSの設定を変更する」→P114)

VICS地図情報から情報を見る

VICS地図情報のアイコンから情報を見るができます。

1 情報を見たいVICS地図情報アイコンにタッチする



タッチしたアイコンが中央になるように表示され、アイコンの情報が地点情報に表示されます。



地点情報

- 規制/障害情報アイコンのときは、その種類が表示されます。
- 複数のアイコンが重なっているときは、地点情報のアイコンをくり返しタッチすると、重なっているアイコンの情報を順に表示させることができます。

■ さらに詳しく見たいとき

2

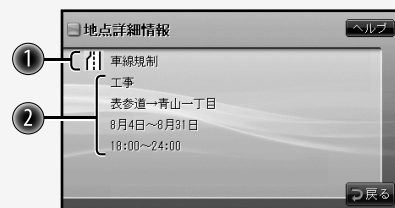


3



詳細情報が表示されます。

- 同じ場所に複数の情報があるときは、地点選択画面が表示されます。見たい情報にタッチします。



- ① 規制/障害アイコンと種別
- ② 規制/障害の詳細情報

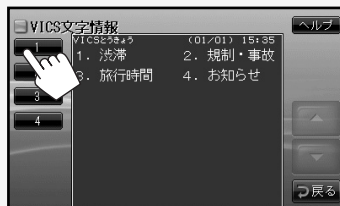
VICS文字情報を見る

VICS-FM放送局からのVICS文字情報(レベル1)を見ます。

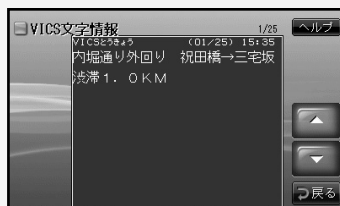


VICS文字情報画面が表示されます。

4 番号にタッチして、情報を表示させたい番組を選ぶ



選んだ番組の情報が表示されます。



地図画面に戻るとき

現在地 ボタンを押します。

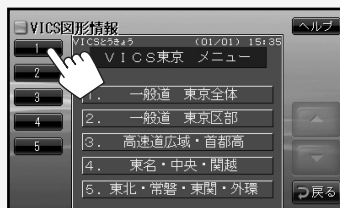
VICS図形情報を見る

VICS-FM放送局からのVICS図形情報(レベル2)を見ます。



VICS図形情報画面が表示されます。

4 番号にタッチして、情報を表示させたい番組を選ぶ



選んだ番組の情報が表示されます。



オプション

地図画面に戻るとき

現在地 ボタンを押します。

FM VICSの設定を変更する

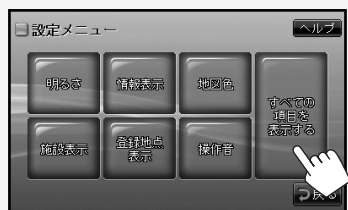
1



2



3



4



VICS設定画面が表示されます。



5 VICS設定をする

周波数設定

- 自動** : 現地の地域のVICS情報を発信しているVICS-FM放送局を自動で選局するときにタッチします。
- 手動** : 受信するVICS-FM放送局を手動で選局するときにタッチします。選局のしかたは、「FM VICS放送局を手動で選ぶ」(→P115)をご覧ください。

VICS表示項目

- VICS地図情報の地図上での表示を設定するとき「設定」にタッチします。設定のしかたは「VICS地図情報の表示を変える」(→P115)をご覧ください。

FM VICS放送局を手動で選ぶ



- VICS設定画面で操作します。

1



2



-  または  にタッチして、受信するVICS-FM放送局の周波数を選びます。

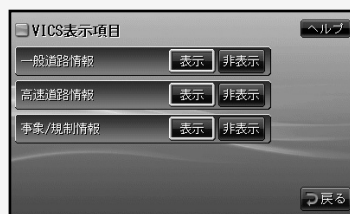
VICS地図情報の表示を変える

- VICS設定画面で操作します。

1



2



VICS表示項目画面で必要な設定をします。

一般道路情報

- 一般道路の渋滞情報表示の
[表示]/[非表示]を選びます。

高速道路情報

- 高速道路の渋滞情報表示の
[表示]/[非表示]を選びます。

事象/規制情報

- 規制/障害情報のアイコン表示の
[表示]/[非表示]を選びます。

ETC情報について

オプション

ETC(Electronic Toll Collection System)は高速道路など有料道路の料金所を通過するとき、料金の支払いを自動化し、料金所を通過するために発生する渋滞を緩和するためのシステムです。本ナビゲーションシステムでは通行料金や日時などのETC情報を見ることができます。

本ナビゲーションシステムでETC情報を表示させるには、あらかじめナビ連動ETC車載器の取り付けと設定が必要です。

- ナビ連動ETC車載器の取り付けと設定については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

ETC情報について

ETC車載器から情報を受信すると音声と表示でETC情報を案内します。



- 音声による通行料金の案内では、1円単位は切り捨てて案内されます。



知識

- 料金所を通過したときのETC料金の表示や音声案内をしないように設定することもできます。(「ETCの設定をする」→P118)

ETCでは、次のメッセージが表示されます。

- ETCカードが挿入されました。 : ETCカードの確認をしました。
- ETCカードを挿入してください。 : ETCカードが入っていません。
- ETCカードを確認中です。 : ETCカードを読みこんでいます。
- ETCカードが取り出されました。 : ETCカードを取り出しました。
- ETCが使用できません。一般ゲートにお進みください。
: ETCが利用できません。係員の指示に従ってください。
- ETCが使用できます。 : ETCが利用できます。そのままお進みください。

ETC情報を見る

履歴を見る

ETCカードを入れているときに



ETCカードの履歴情報が表示されます。

- 最大で100件まで表示できます。

通過日時	通行料金	区間
2008/05/29 12:34	2100円	前橋 → 川越
2008/04/25 13:07	350円	横浜町田 → 横浜青葉
2008/03/24 23:22	3650円	八王子 → 高崎
2008/02/04 17:41	2700円	駒形 → 青梅
2008/01/21 19:21	2850円	横浜町田 → 富士

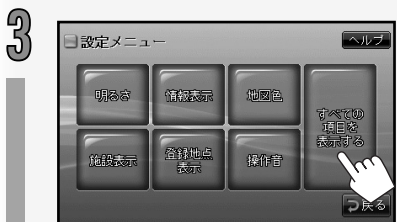
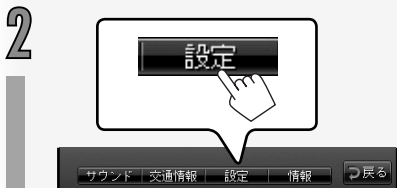
通過日時、通行料金、区間

ETCの車載器情報を見る



オプション

ETCの設定をする



ETC設定画面を表示します。

表示の設定

「ETC料金」の **表示** または **非表示** にタッチする



- **非表示** にタッチすると、ETC料金は表示されません。

音声案内の設定

「ETC音声案内」の **する** または **しない** にタッチする



- **しない** にタッチすると、ETC音声案内はされません。

リアカメラの映像を見る

オプション

オプションのリアカメラを取り付けると、カメラの映像で後方確認をしてから車を後退させることができます。

⚠ 警告

- モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度(徐行)でご使用ください。

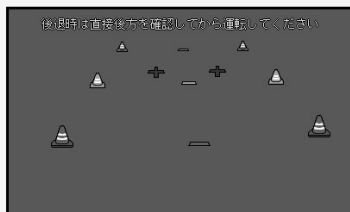
⚠ 注意

- リアカメラシステムは、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整やガイド表示の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行なってください。

シフトレバーをR(リバース)にする



画面にリアカメラの映像が表示されません。



- リアカメラの映像は、優先して映し出されます。

後退させたあと

シフトレバーをR(リバース)以外の位置にすると、前の映像に戻ります。



知識

- カメラ表示中は、本体では音量調節のみ操作できます。

■ カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- リアカメラはレンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラのねじを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ全面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などでふき取ってください。ゴミなどがついた状態で、乾いた布などで強くするとレンズカバーにキズがつくことがあります。

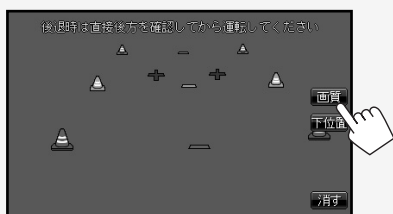
オプション

画質を調節する

1 画面にタッチする



2



3



それぞれの項目を-5~0~+5の範囲で調節できます。

・明るさ

▲: 明るくします。

▼: 暗くします。

・コントラスト

▲: コントラストを強くします。

▼: コントラストを弱くします。

・色合い

▲: 緑色を強めます。

▼: 赤色を強めます。

・色の濃さ

▲: 色を濃くします。

▼: 色を淡くします。

- ・ **消す** を押すと調節画面が消えます。

リアカメラの設定

リアカメラの映像に表示されるガイドの[表示]/[非表示]を設定できます。

1



2



3



4

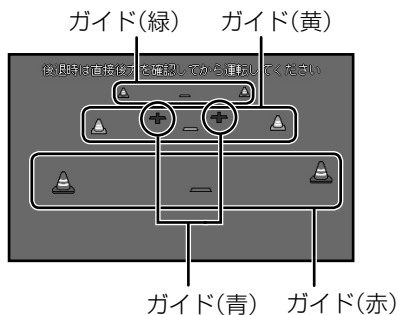


5

カメラガイドの **表示** または **非表示** にタッチする



■ ガイド表示について

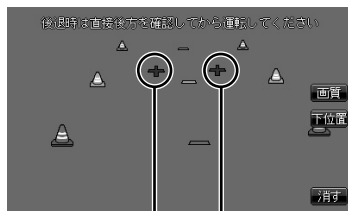


- リアカメラの映像には、後方確認の目安としてガイドが表示されます。
 - ガイド(赤): 車両後端から0.5m
 - ガイド(黄): 車両後端から1m
 - ガイド(緑): 車両後端から2m
 - ガイド(青): テールゲート開放時のめやす
- 音声はリアカメラの映像にする前の音声のままになります。

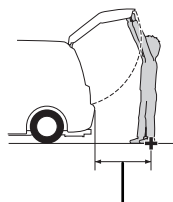


知 識

- テールゲートなどの開閉に必要な距離は、お買い求めの販売店にて設定されています。
- 設定の変更などについては、お買い求めの販売店にご相談ください。



テールゲートなどの開閉に必要な距離マーク



テールゲートなどの開閉に必要な距離

オプション

警告文の表示位置を変える



下位置 にタッチすると、警告文が下に表示されます。

警告文を画面下側にすると、車両後端が見えなくなり、危険な場合があります。その場合は表示位置を上にご覧ください。

ハンズフリー電話を使う

オプション

オプションのBluetooth拡張ユニットを追加すると、Bluetooth(ブルートゥース)対応の携帯電話を使って、ハンズフリー電話をすることができます。

- Bluetooth対応の携帯電話の取り扱いについては、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- Bluetooth対応以外の携帯電話は、本ナビゲーションシステムに接続することはできません。
- 接続できるBluetooth対応携帯電話については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- すべてのBluetooth対応の携帯電話との互換性および接続性は保証しておりません。

Bluetooth(ブルートゥース)とは

- Bluetoothは、産業団体Bluetooth SIGにより提唱されている携帯情報機器向けの短距離無線通信技術です。
2.45GHz帯の電波を利用してBluetooth対応機器どうして通信を行います。

Bluetooth®

- Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、当社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。



知識

- 携帯電話の収納場所または距離によっては、携帯電話との通信状態が低下することがあります。できるだけ通信状態の良い場所(ナビゲーションシステム本体周辺など)に置くことをお勧めします。

ご注意

- Bluetooth接続を使用すると、携帯電話の電池の消耗が早くなります。ご注意ください。
- 登録や接続などハンズフリー電話の操作ができなくなったときは、携帯電話の電源を入れ直してから操作してください。

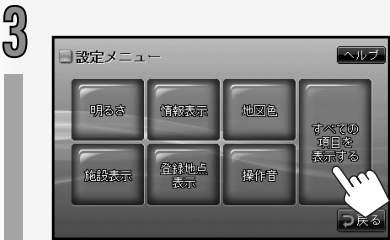
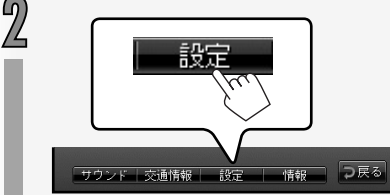
■ ハンズフリー電話について

- 交通量の多い市街地や狭い道などでの操作は避けてください。
- ハンズフリー電話同士の通話、騒音の大きな場所での通話や携帯電話の電波状況など、条件によっては通話しづらいことがあります。
- 相手の電話の種類、電話回線の組み合わせなどにより不自然な音になることがあります。
- 通話中は大きめの声ではっきりとお話してください。
話しかたによって、相手に声が伝わりにくい、相手の声が聞こえにくい、といったことがあります。
- 相手に声が伝わりにくいときは、マイク感度を調節するか、相手側の携帯電話の受話音量を調節することで改善できることがあります。
- 接続する携帯電話のパワーセーブ機能は、なるべくオフにしておいてください。
- 通話しづらいときは、接続している携帯電話のノイズキャンセラー機能をオフにすることで改善できることがあります。
- 本ナビゲーションシステムは、割込通話および三者通話サービスには対応していませんので、携帯電話側で操作してください。なお、割込通話や三者通話サービスのご利用中に本ナビゲーションシステムを操作すると、通話が切れることがあります。

携帯電話を登録する

ハンズフリー電話で使用する携帯電話を登録します。

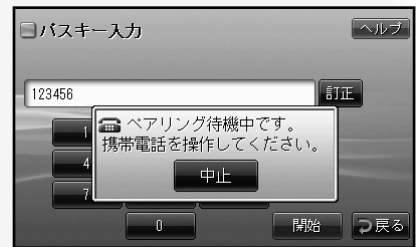
最大5台まで登録できます。



7

パスキー入力画面で、任意のパスキー(暗証番号)を設定し、**開始** にタッチする

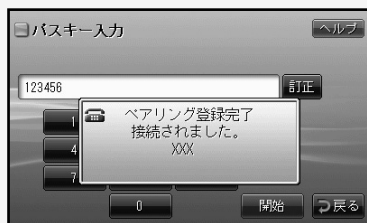
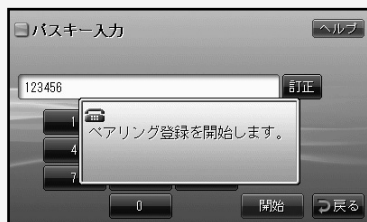
- 最大16桁までのパスキーを設定することができます。
- **訂正** にタッチすると、数字がうしろから1文字ずつ消えます。



- **中止** にタッチすると、登録を中止します。

次ページへつづく

8 携帯電話でペアリングの操作をする



- 携帯電話の通信接続が終了すると、接続した携帯電話の機種名が表示され、ハンズフリー電話が使用できるようになります。

■ 携帯電話を接続する

複数の携帯電話が登録されていて、ハンズフリー電話で使用する携帯電話を変更するとき、または、携帯電話の登録操作をしても、自動で接続しない機種有的时候きに接続の設定をします。

1 「携帯電話を登録する」(→P123)の手順1~5の操作をして、電話接続設定画面を呼び出す

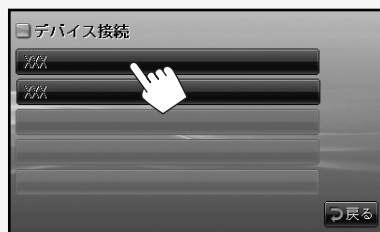
- すでに電話接続設定画面が表示されているときは、手順2へ進みます。

2



3

デバイス接続画面で、接続する携帯電話の機種名にタッチする



- 携帯電話の通信接続が終了すると、接続した携帯電話の機種名が表示され、ハンズフリー電話が使用できるようになります。
- 「接続が出来ないため、携帯電話側から接続操作してください。」と表示されたときは、携帯電話から接続の操作をしてください。
- 「現在の接続を解除後、携帯電話側から接続操作してください。」と表示されたときは、「携帯電話の接続を解除する」(→P131)の操作を行なったあと、携帯電話から接続の操作をしてください。

電話を受ける

着信があると、次の画面が表示されます。

例：地図画面のとき



例：ソース(音源)操作画面(ラジオ)のとき




- 電話番号は、相手の電話機が電話番号通知の設定になっている場合に表示されます。

通話を始める



- 携帯電話のボタンを押して電話に出ることもできます。



- 相手が電話を切ると、自動的にハンズフリー電話の回線も切断されます。
- 通話しないときは、着信中表示の  にタッチします。

オプション

通話中の表示について



ハンズフリー電話簡易表示

通話中は赤く表示されます。

- 通話中表示は、表示にタッチする、または一定時間が経過すると消えます。

自動応答が設定されているとき

- 自動応答が設定されているときは、「着信中」が表示されてから一定時間が経過すると、自動的に回線がつながり通話を始めることができます（自動応答の設定については、「電話の設定をする」→P133をご覧ください）。

例：地図画面のとき



一定時間が経過すると



- 自動的に回線がつながり、通話ができるようになります。

■ 通話中の操作(受話音量を変える)

ハンズフリーで通話中は、受話音量を変えることができます。

- 通話中に変更した音量は、受話音量にのみ有効です。他の音量には影響しません。

音量ノブを回す



- 受話音量が、一定時間表示されます。

マイク感度の調節について

ハンズフリー電話のマイク感度は調節することができます。(→P133)

ハンズフリー通話でエコーが発生する場合はエコーは、相手の声が車両スピーカーを通してマイクに入り込むことが原因で発生します。スピーカーからの声が入らないようにすることでエコーを軽減できます。また、電話回線状況、使用する携帯電話、通話相手の環境によりエコーが発生する場合があります。このような場合は、受話音量を小さくするか、お互いに一呼吸おいて話すことで、エコーを軽減できる場合があります。ただし、本ナビゲーションシステムのエコーキャンセラーの仕組み上、完全にエコーをなくすことはできません。また、通話相手側が大きな声で話す、さらに聞き取りにくくなります。

電話を切る

1 にタッチする

例：地図画面のとき



2



- ハンズフリー電話の回線が切断されます。
- 携帯電話の切るボタンを押しても切ることができます。

電話をかける

重要：

走行中にハンズフリーで電話をかけることはできません。

電話をかけるときは、安全な場所に車を停車してから操作してください。

再ダイヤルから電話番号を選んでかける

1 にタッチする

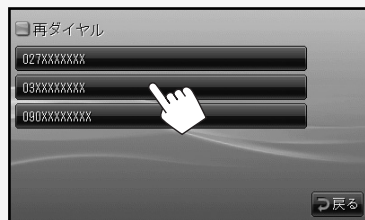
2



3


かけたい電話番号にタッチする

本ナビゲーションシステムから最近電話をかけた相手が、3件まで表示されます。



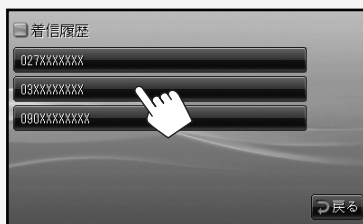
- 選んだ電話番号に発信します。

着信履歴から電話番号を選んでかける

1  にタッチする




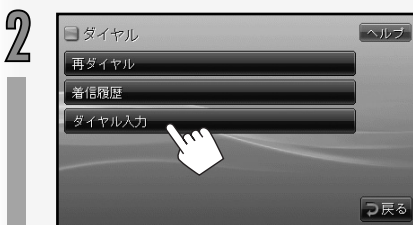
3 かけたい電話番号にタッチする
本ナビゲーションシステムで最近着信した相手が、3件まで表示されます。



- 選んだ電話番号に発信します。

電話番号を入力して電話をかける

1  にタッチする



3 ダイヤル入力画面で、かけたい電話番号を入力し、**ダイヤル** にタッチする



- 入力した電話番号に発信します。
- **訂正** にタッチすると、数字が後ろから1文字ずつ消えます。

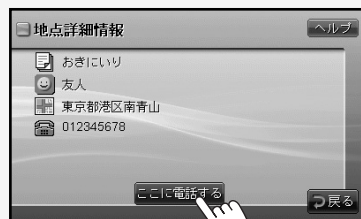
■ 施設情報から電話をかける ■

表示させた施設情報に電話番号があるとき、表示されている電話番号にワンタッチで電話をかけることができます。

1 施設情報を表示させる

- 「地点詳細情報を表示させる」(→P49)

2



- 表示されている電話番号に発信します。

■ ハンズフリー通話から携帯電話

■ 話の通話に切り換える ■

通話中に、ハンズフリーでの通話から携帯電話での通話に切り換えることができます。

ご注意

- 携帯電話で通話するときは、車を安全な場所に停車してから行なってください。

通話中にハンズフリー電話簡易表示の「携帯」にタッチする



- 携帯電話での通話が可能になります。
- ハンズフリー通話に戻るときは、携帯電話で通話中に、ハンズフリー電話簡易表示の「ハンズフリー」にタッチします。
- 携帯電話の機種によっては、携帯電話に切りかえたときに通話が終了することがあります。

オプション

■ キャッチホン通話をする

通話中にかかってきた着信にも対応できる
キャッチホン通話ができます。

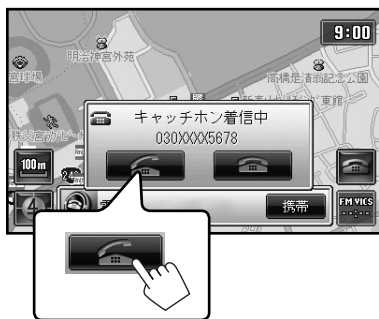
- キャッチホン通話をするには、お使いの携帯電話がキャッチホン通話ができる環境に設定・契約されている必要があります。

キャッチホン着信があると着信音が鳴り、次のように表示されます。


例：地図画面のとき



■ 通話中の相手を保留にしてキャッチ着信に出るとき




キャッチ着信の電話番号が表示された通話中
表示が表示され、キャッチ着信の相手と
通話ができます。


- キャッチ着信に出ないときは、 にタッチします。

■ 通話の相手を切り換えるとき




-  にタッチするごとに通話の相手を切り換えることができます。

■ 通話を切るとき

通話を切る相手と回線がつながっているときに  にタッチします。



保留中の相手と通話ができます。

- 相手から電話を切ったときも、自動的に保留中の相手と通話ができます。
- 「通話保留中」と表示されたときは、 にタッチします。保留中の相手と通話ができます。

携帯電話の接続を解除する

別の携帯電話でハンズフリーを使用するときは、現在使用している携帯電話の接続を解除する必要があります。

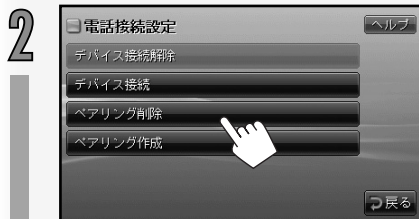


- 画面にタッチする、または一定時間が経過すると、電話接続画面に戻ります。

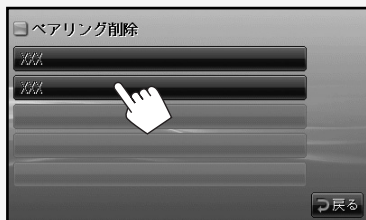
■ 携帯電話の登録を削除する

使用しない携帯電話の登録を削除します。

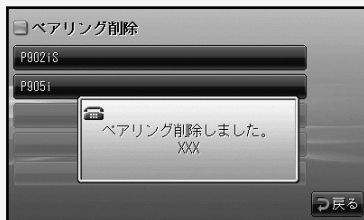
1 「携帯電話の接続を解除する」(→P131)の手順 1～5の操作をして、電話接続画面を呼び出す



3 登録を解除する携帯電話を選ぶ
• 登録を削除する携帯電話の機種名にタッチします。



- 登録を削除しないときは、「いいえ」にタッチします。



- 画面にタッチする、または一定時間が経過すると、電話接続画面に戻ります。

電話の設定をする

自動接続の設定、自動応答の設定、マイク感度の調節、デバイス情報の表示ができます。

1 「携帯電話の接続を解除する」(→P131)の手順**1**～**4**の操作をして、電話設定画面を呼び出す

2 電話設定画面で必要な設定をする




■ 自動接続開始

本ナビゲーションシステムの電源がオンになったときの、携帯電話との接続方法を設定します。

- する** : 自動的に接続します。
- しない** : 自動的に接続しません。手動で接続の操作をしてください(「携帯電話を接続する」→P124)。

■ 自動応答



ハンズフリー電話で着信があったときの自動応答の設定をします。

- 切断** : 着信を拒否し、回線を切断します。
- 応答** : 自動応答します。着信後、一定時間が経過すると通話できるようになります。
- しない** : 自動応答しません。着信後、 ボタンにタッチしてから通話を始めてください。

■ マイク感度

ハンズフリー電話で使用するマイクの感度を調整します。

1～5の範囲で調整できます。数字が大きくなるほど、マイクの感度がよくなります。

-  にタッチすると、感度が上がります。
-  にタッチすると、感度が下がります。

■ デバイス情報

表示 にタッチするとBluetoothのデバイス情報画面が表示されます。



デバイス名 : Bluetoothデバイス名が表示されます。

デバイスアドレス : Bluetoothデバイスアドレスが表示されます。

iPodの音を聞く

オプションのiPod接続コードを使うと、iPodの音を聞くことができます。

■ iPod対応機種

本ナビゲーションシステムは、次の種類のiPodに対応しています。

iPod nano 1GB/2GB/4GB
iPod nano(第2世代)2GB/4GB/8GB
iPod nano(第3世代)4GB/8GB
iPod mini 4GB/6GB
iPod(第4世代)20GB/40GB
iPod photo(第4世代) 20GB/30GB/40GB/60GB
iPod video(第5世代) 30GB/60GB/80GB
iPod Classic(第6世代) 80GB/160GB
iPod Touch 8GB/16GB/32GB

- ビデオ再生、静止画再生には対応していません。また、アートワークには対応していません。
- iPodのソフトウェアのバージョンが古いときは正常に動作しない場合があります。そのようなときはアップデートを行なってください。
- 詳しくはApple Inc.のWebサイト<<http://www.apple.com/jp/>>をご覧ください。
- iPodは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の登録商標です。

iPodを使用時のご注意

- 本ナビゲーションシステムからiPodにデータを送ることはできません。
- iPod接続コードでiPodを接続すると、本ナビゲーションシステムの電源がオンのときに自動で充電されます。充電時間についてはiPodの取扱説明書をご覧ください。iPod充電時の供給電圧と最大供給電流はDC5V/500mAです。
- iPodを使用しないときは、iPodおよびiPod接続コードをはずしておいてください。落としてiPodやフロントパネルの端子部分が故障する原因となります。
- 端子部分に直接さわったり物を当てたりしないでください。破損の原因となります。

■ iPod操作画面について

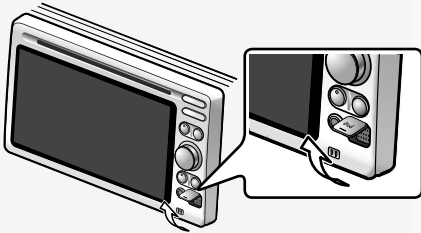


- ① ソース(音源)名。
- ② 再生中のトラック番号。
- ③ 「アルバム名」「アーティスト名」「曲名」表示。
 - 表示する名称が長いときはスクロール表示されます。
- ④ リピートモードを切り換えます。
- ⑤ シャッフルモードを切り換えます。
- ⑥ サーチメニューリストを表示させます。
- ⑦ 一時停止または再開します。
- ⑧ トラックの再生経過時間表示。
- ⑨ 現在時刻表示。
- ⑩ 再生モード(リピート再生、シャッフル再生)表示。

iPodを接続する

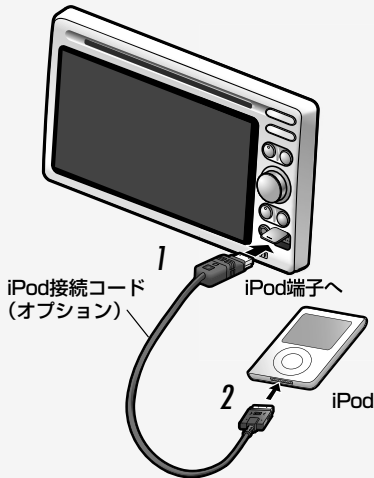
iPodの接続、取りはずしをするときは、ソース(音源)をiPod以外にするか、オーディオ機能をオフにしてください。(→P70)

1 フロントパネルのiPod端子のカバーを開ける



2 iPodを接続する

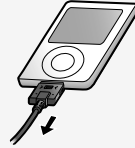
- 1 フロントパネルのiPod端子にiPod接続コードを接続する
- 2 iPodにiPod接続コードを接続する



- iPod接続コードで接続されると、iPodがソース(音源)として認識されます。

iPodを取りはずす

1 コネクターの横のボタンを押しながら、iPodをはずす



2 本ナビゲーションシステムのフロントパネルからiPod接続コードをはずす

iPodの音を聞く



- くり返し押してiPodを選びます。

トラックの頭出し



- ▶▶を押すと次のトラックの頭出しをします。
- ◀◀を押すと再生中のトラックの頭にに戻ります。さらに押すと、前のトラックの頭出しをします。

早送り/早戻し



(押したまま)

- ▶▶を押したままにすると、早送りになります。
- ◀◀を押したままにすると、早戻しになります。

指を離すと離れたところから再生が始まります。

サーチメニューリストから 選んで再生する

1



メニューリストが表示されます。

2



メニュー項目にタッチして順に曲を選ぶと、再生が始まります。

リピート再生



選ばれているリピートモード

- タッチすることにより、リピートモードが切り換わります。

▶ REPEAT-ONE:

再生中のトラックだけくり返します。

▶ REPEAT-ALL:

iPod内の全トラックをくり返します。

▶ 表示なし:

リピートモードを解除します。

シャッフルモードを切り換える

トラック順をシャッフル(曲順を入れ換え)して再生します。



選ばれているシャッフルモード

- タッチすることにより、シャッフルモードが切り換わります。

▶ SHUFFLE-SONG:



iPod内の全トラックをシャッフルして再生します。

▶ SHUFFLE-ALBUM:

アルバムをシャッフルして再生します。

▶ 表示なし:

シャッフルモードを解除します。

- シャッフル再生中に  または  を押して、次のトラックまたは前のトラックの頭出しをすることができます。

ワンセグTVを見る

オプション

オプションのワンセグ拡張ユニットを追加すると、ワンセグTVを見ることができます。

ワンセグとは

移動体向け地上デジタル放送のことです。

1チャンネル(6MHz)の帯域を13セグメントに分け、そのうちの1セグメントを移動体向けに利用していることから「ワンセグ」と呼ばれます。

ワンセグでは映像・音声と共にデータ放送が放送されています。(ワンセグ拡張ユニットはEPG：電子番組表、双方向データサービス、データ放送には対応していません。)

- ワンセグはテレビ放送事業者(放送局)などにより提供されるサービスです。
- ワンセグは受信エリアが限定されます。受信エリア内でも、受信障害などがある環境では受信できないことがあります。
- ワンセグの詳細については下記のホームページをご覧ください。

社団法人 地上デジタル放送推進協会

<http://www.dpa.or.jp/>

- 放送局によっては実際のワンセグ放送を行っていないところもあります。そのような放送局では、受信しても映像が映りません。



知識

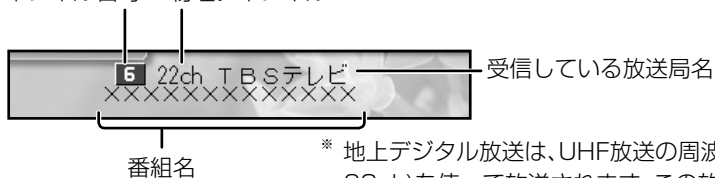
- ワンセグは画面が小さい移動体向けの放送サービスのため、画質が荒く感じられたり、映像の動きがなめらかでなかったりすることがあります。
- ワンセグ画面の明るさ、画質調節などはできません。

オプション

■ ワンセグTV操作ボタンと画面表示について



- ① ソース(音源)名。
- ② チャンネルで使用するサービスを選局します。(2つ以上のサービスがあるときに表示されます。)
- ③ 受信音声を切り換えます。
- ④ 放送されている字幕を切り換えます。
- ⑤ チャンネルリストを表示させます。
- ⑥ チャンネルリストを切り換えます。
- ⑦ 操作ボタンを消します。
- ⑧ 放送情報表示。
上記画面の例で説明します。
チャンネル番号 物理チャンネル*



* 地上デジタル放送は、UHF放送の周波数(13～62ch)を使って放送されます。この放送局ごとの周波数を物理チャンネルと呼びます。

- ⑨ 現在時刻表示。
- ⑩ 受信中の放送局の受信強度が表示されます。
アンテナの数が多いほど受信強度は強くなります。



- ⑪ 受信している音声の種類と字幕の種類が表示されます。

ワンセグTVを見る



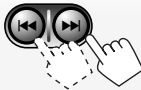
- くり返し押してワンセグTVを選びます。

マニュアル選局する



- 押すごとに、物理チャンネルが一つずつ切り換わります。

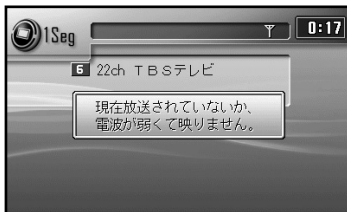
オート選局する



チャンネルが変わり始めるまで長押しする

放送局を受信するとチャンネルが止まります。途中で止めるときはもういちど押します。

受信エリア外や放送休止中、および受信状態や受信電波が悪くワンセグTVが映らないときは、画面が次のようになります。



リストからチャンネルを選ぶ

▼ または ▲ にタッチしてチャンネルを選ぶ



チャンネルのリストを表示して選ぶには

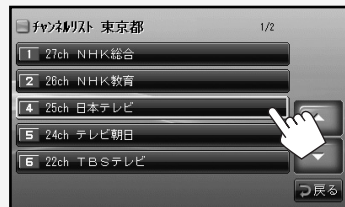
1



現在地周辺で受信可能な放送局のチャンネルリストが表示されます。

2

見たい放送局にタッチする



オプション

ワンセグTV操作ボタンを呼び出す

ワンセグTVを操作するときは、画面にワンセグTV操作ボタンを呼び出してから行います。

画面にタッチする



画面上にワンセグTV操作ボタンが表示されます。



ワンセグTV操作ボタンを消す



- 一定時間が経過しても消えます。

音声を切り換える



- タッチするごとに次のように切り換わります。
→音声1主音声→音声1副音声→音声1主音声+副音声→音声2主音声→音声2副音声→音声2主音声+副音声→(戻る)
- 番組によって、切り換わる音声の種類は異なります。

字幕を切り換える



- タッチするごとに次のように切り換わります。
→字幕なし→字幕1→字幕2
- 番組によって、字幕の有無、表示される字幕の種類は異なります。